

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

人々の生活に欠かせない「衣食住」、安心して住まえる住居を提供し、土地・住宅の売買や賃貸に関わるお客様など、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進するとともに、地域社会のつながりを大切に、地域の人たちと企業活動を通して、「住みよいまちづくり」に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	人の暮らしと資産との関係を学び、「暮らし」をサポート	資産に関する研修の実施 2023年1回→2026年6回(隔月ペース)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	物件の居住者と地域住民の方々との交流を図る活動	掃除やメンテナンス等の点検実施 2023年6回→2026年12回(毎月1回)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	すべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進するための感染症拡大防止策	感染症対策マニュアルのアップデートと実施 2023年60%→2026年100%

<パートナーシップ>

資産を売買・仲介する自社と、土地・住宅の売買・賃貸に関わるお客様との間に信頼関係を構築するとともに、企業内部においても、従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	人の暮らしと資産との関係を学び、「暮らし」をサポートする →2023年4月に従業員を対象に、法的・税法上の観点から見た不動産の相続に関して研修を行うが、その他の月は未実施	経済状況、住宅ローン、相続など資産に関する研修を毎月設ける。2021年末実施→2023年実施	2023年 8%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	物件の居住者と地域住民の方々との交流を図る活動 →2023年、毎月ローテーションを組んで管理物件のメンテナンス・外部の簡単な清掃・洗浄作業は行っているが、周辺の掃除までには至っていない。	毎月定期的に管理物件、その周辺の掃除やメンテナンス等の点検。2021年末実施→2023年実施	2023年 50%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	すべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進するための感染症拡大防止策 →2022年に弊社内における感染症対策マニュアルを策定したものの、第5類感染症への以降に伴い対策を緩和している。	感染症対策マニュアルの策定と実施。2021年一部実施→2023年実施	2023年 60%

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。